

令和7年 11月
25日(火)

【報告】認知症サポーター養成講座 薬師中学校

認知症サポーター養成講座は、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を地域で温かく見守る「認知症サポーター」になるための講座です。

令和7年11月25日、薬師中学校の1年生115名を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。講師に福音会／戎氏をお招きして、講義とグループワークを行いました。

講義では、認知症とは何か？認知症の症状はどのようなものか？などの正しい知識を学びました。グループワークもを行い、数人ずつに分かれて意見交換を行いました。

講座後のアンケートには「認知症の方は普段、怖い思いをしながら過ごしているんだとわかった。」「認知症は何も覚えていないから楽だと思ってたけど、不安なんだという事が分かった」という感想を聞くことができました。認知症のことを自分事として考える貴重な機会となったのではないかと感じています。



講座では認知症について体系的に学ぶことができます

令和7年 11月
12日(水)

【報告】認知症サポーター養成講座 福音会



11月12日、福音会の職員向けの認知症サポーター養成講座を開催しました。支援センターでは、地域の様々な団体・組織向けに養成講座を行っております。「職場での認知症理解を深めたい」「地域の相互交流のために開催したい」等、ご要望がございましたら支援センターまでご相談ください。

福音会では、講師によつばケアプラン／長谷川氏を迎えて、認知症の基礎知識から対応までの幅広い講義に加えてグループワークも行われ、認知症について多面的に学べる場となりました。

受講いただいた職員の中には、普段の職場で日常的に認知症当事者と接している方も少なくなく、質疑応答では実践的な質問が交わされました。認知症当事者との関りの有無によって、人それぞれに認知症への理解度には大きなギャップが生まれます。様々な経験・知識を持つ受講者のみなさんのご意見や反応から、主催者の私達も学ぶところが多くありました。

今後も引き続き認知症啓発活動に取り組んでまいります。開催のご要望・お問合せをお待ちしております。